

病院を受診された患者さまへ（第 1.0 版）

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	1 型糖尿病、2 型糖尿病、非糖尿病者における血清 IGF-1 値の比較と残存 β 細胞機能との関連(探索的研究) (25-2564-00-00-00)
当院の研究責任者 (所属)	益崎 裕章 所属：琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座
本研究の目的	筋肉や骨を維持するうえで重要な役割を担うインスリン様成長因子-1(IGF-1)というホルモンは、成長ホルモン(GH)の刺激によって増加します。さらに、IGF-1 の産生量はインスリンによる調節を受けており、インスリンを分泌する能力が低下した方では、IGF-1 が低下している可能性があると考えられます。本研究は、血液中の IGF-1 の量とインスリンを分泌する能力を反映する指標である血液中の C ペプチドというホルモンの量の関連性を評価することを目的としています。
研究実施期間	研究許可日から 2027 年 3 月 31 日まで
調査データ(該当期間)	2010 年 3 月～2025 年 10 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 2010 年 3 月～2025 年 10 月までの間に、琉球大学病院 内分泌代謝・血液・膠原病リウマチ内科（第二内科）外来を受診された患者さんのうち、血清 IGF-1 値と空腹時血清 C ペプチド値を測定している方 ●利用する試料・情報 [基本情報] 病型/糖尿病の有無、生年月、年齢、性別、(糖尿病患者の場合)糖尿病診断時の年齢(罹病期間)、既往歴、家族歴、使用薬剤、(糖尿病患者の場合)1 日のインスリン単位数 [糖尿病合併症(※糖尿病患者のみ)] 網膜症(重症度分類)、腎症(stage)、神経障害、虚血性心疾患、脳血管障害、末梢動脈疾患) [身体計測] 身長、体重、BMI(計算値)、腹囲、収縮期血圧、拡張期血圧、脈拍数 [血液検査] 血算(WBC、RBC、Hb、Plt)、空腹時血糖、空腹時血清 C ペプチド、HbA1c、GH、IGF-1、T-bil、TP、Alb、AST、ALT、γ GTP、BUN、Cre、eGFR、CK、Na、K、UA、TG、HDL-C、LDL-C [尿検査] 尿蛋白(定性)、尿中微量アルブミン(Cre 補正)

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	今回ご提供いただいたあなたの情報は、将来、縦断研究(血清 IGF-1 値と残存 β 細胞機能の経時変化や糖尿病合併症の発症/進展との関連性の解明)や介入研究(IGF-1 補充療法によるアウトカム改善の検証)など、別の新たな臨床研究に利用させていただく可能性があります。そのような研究を行う場合は、改めて倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得たうえで実施いたしますので、倫理的な配慮がないがしろにされることはありません。
個人情報の取り扱い	本研究で取り扱う患者さまの基本情報、身体計測、血液検査データは、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します(情報の匿名化)。患者さんの個人情報と、匿名化した基本情報、身体計測、血液検査データを結びつける情報(連結情報)は、研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し破棄します。なお、連結情報は当施設内のみで管理責任者の内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座 本間健一郎 が厳重に管理し、ほかの共同機関等には一切公開いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	研究費の使用はありません。 研究者が公平な立場で研究が進められるよう、研究にかかわる利益相反(研究の公平性に影響を及ぼす可能性のある利害関係)については、大学の規則に従って適切に管理されています。
お問い合わせ先	電話：098-894-1468 (内線：1468) 担当者：本間 健一郎
備考	